

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立我孫子第四小学校学校運営協議会

令和4年度 第2回 学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第12条の規定について、次のとおり報告します。

(令和4年9月28日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1 学校長挨拶	校長	2学期を迎えて
2 報告及び協議		
(1) 第1学期の教育活動の報告	教務	スライド資料を使って、第1学期の教育活動を報告。
	委員	感染症対策を講じながらではあるが、行事等、様々な教育活動が再開されていることを実感した。
	委員	コロナ禍でも、対策を工夫し、充実した教育活動を進めていることに感謝したい。
	委員	地域との交流や地域の人材を生かした教育活動が増えていることも大変うれしい。
(2) 第2学期の経営方針	校長	第1学期にご承認いただいた学校教育目標を念頭に、引き続き教育活動の充実に努める。2学期は、多くの行事、校外学習等が予定されている。現状では、児童と保護者が行事へ一斉に参加することは難しいため、入れ替え制としたり、映像を使ったりするなどの工夫をしている。また、部活動では、市内の大会や発表会が3年ぶりに再開されるなど、所属児童にとっては意欲付けになっている。行事や校外学習を通して学ぶことは多く、

<p>(3) 意見交換</p>	<p>委員</p>	<p>コロナ禍を過ごしてきた子供たちにとっては大変貴重な機会であり、充実したものにしていきたい。学習面では、ICT 教育の積極的な導入、高学年では、理社の教科担任制を行っている。</p> <p>本校では、いち早くリモートの学習を進めていた。児童は、自然と ICT のスキルを身に着けているように感じる。</p>
<p>(4) 第3回学校運営協議会について</p>	<p>委員</p>	<p>教科担任制は、いろいろな大人と触れ合える良い機会。子供にとって大切な体験となるはず。また、多くの目で見ることができるのは大規模校の強み。中学校に向けても良い準備になる。</p>
	<p>委員</p>	<p>様々な研修に参加し、他地域の学校運営協議会の実践から、本校のために何ができるか考えている。</p>
	<p>校長</p>	<p>今年度発足した新しい組織であり、この地域の強みを生かし、1年を通してより充実した組織にしていけるとよい。</p>
	<p>委員</p>	<p>子供たちのためにできることを考え、学校と連携して進めていきたい。</p>
	<p>教頭</p>	<p>次回の学校運営協議会は、2学期の教育活動の報告と学校評価アンケートについて協議したい。事前に学校評価アンケートを送付するので、内容を確認いただきたい。</p>

傍聴人 0人